

第 12 章 平成 29 年度決算報告

1 概 要

当院は、地域の基幹病院として富士宮市民をはじめ山梨県を含む近隣市町住民の高度かつ多様化する医療需要に対応し、良質な医療を提供すべく、医療体制の充実、医療及び看護水準の向上、開業医との病診連携の推進、そして施設設備及び高度医療機器の整備に努めてまいりました。

当院も全国的な医師不足、医師の大都市や大病院への偏在化の影響等を受け、一部の診療科において診療体制の縮小を余儀なくされている状況が続いています。このような状況のなか、各診療科において積極的な入院及び外来患者の受け入れを行いました。診療報酬改定の影響などにより、昨年度に引き続き純損失を計上する結果となりました。

富士宮市立病院経営改善計画では、地域包括ケア病棟の稼働をはじめとした経営改善対策を継続し、経営の健全化に向けて増収及び経費節減に努めております。現在、整形外科、泌尿器科等の診療体制縮小が継続しておりますが、引き続き行っている医師確保対策により、平成 30 年度は整形外科の正規医師 2 人体制から 3 人体制へと増員となる見込みとなりました。なお、泌尿器科についても派遣医師の勤務体制の見直しにより、短期入院可能な体制となる見込みです。このような中、各診療科において積極的な患者の受入に取り組んでおり、特に整形外科では入院患者数が 11,470 人（前年度比 3,332 人増）、手術件数が 504 件（前年度比 134 件増）と前年度よりも良好な実績となりました。

また、人材確保対策として、将来の医師確保及び看護師等の確保を目的とした修学資金貸与制度に基づき、本年度は医学生 1 人、看護学生 12 人に対して修学資金を貸与しました。

施設設備につきましては、施設の長寿命化の一環として老朽化した設備を計画的に実施していくこととし、本年度は冷却塔の設備更新、外壁改修、エレベーター改修及び防火防煙スクリーンの設置工事を実施しました。

医療機器につきましては、高圧蒸気滅菌装置等を更新し、最新の医療機器による効果的な検査、治療に対応できるよう努めました。

入院部門は、年間延べ患者数 92,851 人（1 日平均 254 人）で対前年度比 577 人（0.6%）の増、病床稼働率は 72.7%で対前年度比 0.5 ポイントのプラス、平均在院日数は 11.6 日で対前年度比 0.9 ポイントのプラスとなりました。また、入院患者一人一日当たりの診療収入額は前年度と比較して 1,348 円の減額となったため、入院収益は、対前年度比で 9,556 万 2 千円（△2.0%）の減収となりました。

外来部門は、年間延べ患者数 125,154 人（1 日平均 513 人）で対前年度比 12,143 人（△8.8%）の減となりました。患者一人一日当たりの診療収入額が前年度比 812 円の増額となりましたが、延べ外来患者数の減少により、外来収益は、対前年度比で 1 億 6,829 万 7 千円（△5.5%）の減収となりました。

この結果、平成 29 年度は 8 億 9,485 万 6 千円の純損失となり、繰越欠損金 18 億 5,208 万 6 千円を加えた当年度未処理欠損金は 27 億 4,694 万 2 千円となりました。

2 業 務

(1) 事業収入に関する事項

医業収益は、対前年度比 3.1% (243,446 千円) 減少し 7,675,816 千円となり、病院事業収益全体では、対前年度比 3.2% (281,086 千円) 減少し 8,525,689 千円となりました。

(2) 事業費に関する事項

医業費用は、対前年度比 0.3% (22,770 千円) 増加し 9,052,887 千円となり、病院業費用全体では、対前年度比 0.1% (4,333 千円) 増加し 9,420,545 千円となりました。

3 会 計

(1) 重要契約の要旨

平成 29 度中の契約のうち 1 件 100 万円以上の契約は、以下のとおりです。

ア 建設改良費

(単位 円)

契 約 の 内 容	金 額	契 約 の 相 手 方
外壁改修工事	37,260,000	(株)大石組
エレベーター改修及び防火防煙スクリーン設置工事	42,120,000	(株)大石組
冷却塔更新工事	54,540,000	(株)テクノ菱和静岡支店
地域包括ケア病棟設計業務	46,934,600	(株)梓設計中部支社

イ 医療器械器具

(単位 円)

契 約 の 内 容	金 額	契 約 の 相 手 方
高圧蒸気滅菌装置	34,560,000	(株)八神製作所 三島営業所
全自動錠剤分包機	27,756,000	中北薬品(株)富士支店
超音波画像診断装置	15,660,000	協和医科器械(株)沼津支店
手術台	15,109,200	(株)八神製作所 三島営業所
散薬調剤ロボット	11,718,000	中北薬品(株)富士支店
多用途透析用監視装置 3 台	9,849,600	(株)ムサシエンジニアリング静岡営業所
眼軸長測定装置	9,612,000	協和医科器械(株)沼津支店
厨房機器一式	9,288,000	富士アセチレン工業(株)
産婦人科腹腔鏡手術機器	8,964,000	協和医科器械(株)沼津支店
超音波画像診断装置	8,532,000	同 上
耳鼻咽喉科ビデオカメラシステム	7,668,000	同 上
エキシマ紫外線治療器	7,398,000	同 上
解析付心電計 4 台	6,639,840	同 上
外科腹腔鏡手術機器セット	5,778,000	同 上
超音波画像診断装置	5,680,800	同 上
病棟用ベッド 15 台	4,525,200	(株)いわしや錦織医科器械
整形外科手術用ハンドピース	4,339,440	東西医用器(株)富士営業所
画像診断用ワークステーション	3,456,000	(株)八神製作所 三島営業所
分娩台	3,326,400	協和医科器械(株)沼津支店
輸液ポンプ 14 台	3,326,400	(株)八神製作所 三島営業所
輸液ポンプテスト	3,207,600	ディーブイエックス(株)
網膜剥離用冷凍手術装置	3,110,400	協和医科器械(株)沼津支店
上部消化管汎用ビデオスコープ	3,013,200	同 上
脳神経外科手術用ドリル	2,754,000	同 上
バイタルサイン・シミュレータ	2,494,800	ディーブイエックス(株)

超音波画像診断装置	2,376,000	㈱八神製作所 三島営業所
心電図モニタ2台	2,157,840	協和医科器械㈱沼津支店
パラフィン包埋ブロック作製装置	1,706,400	同 上
X線TV装置用支脚器	1,684,800	同 上
総合治療用電気刺激装置	1,501,200	同 上
フロア型冷却遠心機	1,404,000	協和医科器械㈱沼津支店
CPMユニット	1,134,000	東西医用器㈱富士営業所
クローバーライト天吊	1,053,000	協和医科器械㈱沼津支店
送信機2台	1,036,800	同 上

ウ 備品

(単位 円)

契約の内容	金額	契約の相手方
ネットワーク監視システム更新	9,714,276	日興通信㈱沼津支店
モバイルパソコン用大容量バッテリー (21台)	1,428,840	㈱ベイサン
公用車購入(スズキワゴンR)	1,107,790	㈱渡邊自動車商会
不正接続監視システム (インターネット)	1,080,000	㈱富士通エフサス静岡東部支店
ネットワーク監視システム更新	9,714,276	日興通信㈱沼津支店

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

企業債は、高度医療機器整備事業債77,900千円を借り入れました。
なお平成29年度中の企業債の概況は以下のとおりです。

借入先	前年度末 未償還残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末 未償還残高
地方公共団体金融機構	446,100,000	77,900,000	39,480,940	484,519,060
計	446,100,000	77,900,000	39,480,940	484,519,060

イ 一時借入金

該当事項はありません。

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項はありません。

4 その他

(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実

該当事項はありません。